

## 令和 7 年度

## 九州の河川維持管理技術に関する講習会（南部）

一般財団法人 河川技術者教育振興機構 CPD認定プログラム(認定単位 16)

公益社団法人 土木学会 技術推進機構 CPD認定プログラム(認定単位 3.9)

※ 土木学会で証明する単位が、各団体のルールにより認められない場合がありますのでご注意ください。

## 目 的

災害の激甚化や河川施設の老朽化が懸念されており、堤防や河道などの維持管理をこれまで以上に着実に進めていく必要があります。

また、河川が本来有している生物の生息環境や多様な景観を保全・創出し、治水・利水機能と環境機能を両立させる河川管理が重要です。

これからの河川の維持管理の水準を確保・向上していくためには、維持管理についての専門技術を持つ技術者の活躍が求められる時代を迎えており、そのためには豊富な経験を有する官民の技術者の知見を活用し、管理水準を維持することが求められています。

このような状況を踏まえ、河川管理に関わる技術者の技術力向上を目的とした講習会を開催いたします。

## 【 挨拶 】

国土交通省 九州地方整備局 河川部 河川情報管理官

13:00～13:05

工藤 勝次 氏

## 【 講演内容 】

「河川環境の評価と改善対策について」

13:05～14:20

公益財団法人リバーフロント研究所 自然環境グループ 主任研究員

白尾 豪宏 氏

「河川管理とDX（災害対応）」

14:20～15:35

国立研究開発法人 土木研究所 技術推進本部 主任研究員

房前 和朋 氏

「九州における河川の維持管理について」

15:45～16:30

国土交通省 九州地方整備局 河川部 河川情報管理官

工藤 勝次 氏

## 【 質疑応答 】

司会 (一社)九州地域づくり協会 技術部長

16:30～17:05

久留 省二

## ※ 対面による講義となります。

日時: 令和7年12月18日(木) 13:00～17:05 受付開始 12:30から(事前申請者のみ)

定員: 100名(事前申込みが必要で先着順です。当日受付は出来ません。)

会場: TKPガーデンシティ鹿児島中央 薩摩ホール  
(鹿児島県鹿児島市中央町26-1 南国アネックス 3階)

※事前申込必須【令和7年11月12日(水) 12時～12月10日(水) 15時まで】

申込方法: (一社)九州地域づくり協会ホームページ上 <https://www.qscpuu.or.jp/>より、  
入力フォームに必要事項を入力後、申請してください。

※ 後日、申込み時に登録(入力)されたメールアドレスへ講習会で使用する資料データをダウンロードするためのURLを送信いたします。当日は、資料を各自で印刷のうえ、ご持参いただきますようお願いいたします。

※ CPDについては、上記の2団体です。

(CPD付与については、九州(7県)、山口県内の方を対象とします。)

受講証明書は、講習の終了後に配布致します。

講習会後、メールでアンケートのご案内を送信いたします。今後の運営の参考とさせていただきますので、是非ご協力をお願い致します。

問合せ先: (一社)九州地域づくり協会 092-476-5680

【共催】国土交通省 九州地方整備局 河川部

(一社)九州地域づくり協会

(一社)北部九州河川利用協会

参 加  
無 料